

(平成 24 年度前期日程)

数 学

180 分

注 意 事 項

1. 試験開始の合図までこの冊子を開かないこと。
2. 本問題冊子は 12 ページ、答案用紙の冊子は 6 ページである。
3. 各答案用紙の上の枠内に受験番号を記入し、下の枠内には受験番号の下 2 衔の数字を忘れずに記入すること。
4. 解答はすべて答案用紙の枠内に記入すること。裏面は採点の対象としない。
5. 問題番号のとのカッコ内の点数は 300 点満点中の配点である。
6. 答案用紙の冊子は切りはなさないこと。
7. 答案用紙に記入する受験番号の数字の字体は、下記の例にならい、明瞭に記入すること。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

1

(50 点)

- (1) 辺の長さが 1 である正四面体 OABC において辺 AB の中点を D, 辺 OC の中点を E とする。2 つのベクトル \vec{DE} と \vec{AC} との内積を求めよ。
- (2) 1 から 6 までの目がそれぞれ $\frac{1}{6}$ の確率で出るさいころを同時に 3 個投げるとき、目の積が 10 の倍数になる確率を求めよ。

(下書き用紙)

2

(50 点)

(1) $\log_{10} 3 = 0.4771$ として、 $\sum_{n=0}^{99} 3^n$ の桁数を求めよ。

(2) 実数 a に対して、 a を超えない最大の整数を $[a]$ で表す。10000 以下の正の整数 n で $[\sqrt{n}]$ が n の約数となるものは何個あるか。

(下書き用紙)

3 (50 点)

3 次関数 $y = x^3 - 3x^2 + 2x$ のグラフを C , 直線 $y = ax$ を l とする.

- (1) C と l が原点以外の共有点をもつような実数 a の範囲を求めよ.
- (2) a が(1)で求めた範囲内にあるとき, C と l によって囲まれる部分の面積を $S(a)$ とする. $S(a)$ が最小となる a の値を求めよ.

(下書き用紙)

4 (50 点)

n を正の整数とする。数列 $\{a_k\}$ を

$$a_1 = \frac{1}{n(n+1)}, \quad a_{k+1} = -\frac{1}{k+n+1} + \frac{n}{k} \sum_{i=1}^k a_i \quad (k = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定める。

(1) a_2 および a_3 を求めよ。

(2) 一般項 a_k を求めよ。

(3) $b_n = \sum_{k=1}^n \sqrt{a_k}$ とおくとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} b_n = \log 2$ を示せ。

(下書き用紙)

5 (50 点)

行列 $A = \begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$ で定まる 1 次変換を f とする。原点 $O(0, 0)$ と異なる任意の 2 点 P, Q に対して $\frac{OP'}{OP} = \frac{OQ'}{OQ}$ が成り立つ。ただし、 P', Q' はそれぞれ P, Q の f による像を表す。

(1) $a^2 + c^2 = b^2 + d^2$ を示せ。

(2) 1 次変換 f により、点 $(1, \sqrt{3})$ が点 $(-4, 0)$ に移るとき、 A を求めよ。

(下書き用紙)

6 (50 点)

xyz 空間に 4 点 $P(0, 0, 2)$, $A(0, 2, 0)$, $B(\sqrt{3}, -1, 0)$, $C(-\sqrt{3}, -1, 0)$ をとる。

四面体 $PABC$ の $x^2 + y^2 \geq 1$ をみたす部分の体積を求めよ。

(下書き用紙)